

飛騨市の関係人口創出・拡大プロジェクトの事例紹介

～ファンづくりから見出す地域経営～



飛騨市の概要

- 平成16年2月1日に、古川町、河合村、宮川村、神岡町 の2町2村が合併。
- 岐阜県の最北端に位置し、北は富山県、南は高山市、西は白川村。
- **人口:21,363人・高齢化率:40.60%**

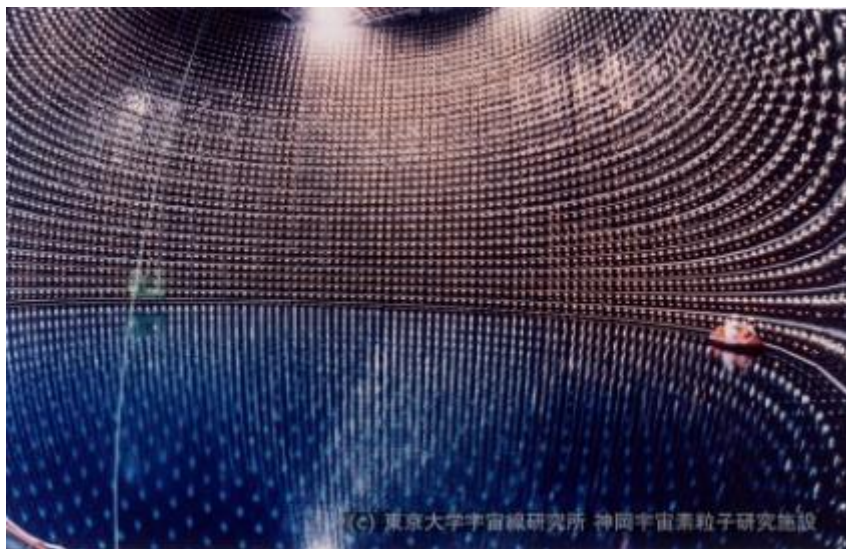




「古川祭」のユネスコ無形文化遺産登録



イメージとして飛騨市が登場する映画「君の名は。」



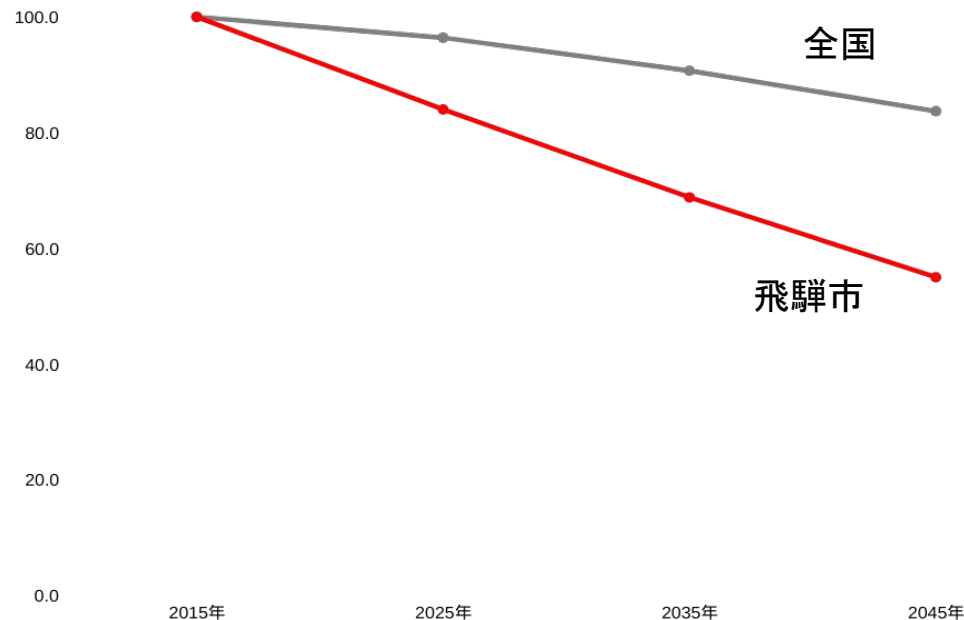
ノーベル物理学賞2名を輩出した研究施設「スーパーカミオカンデ」



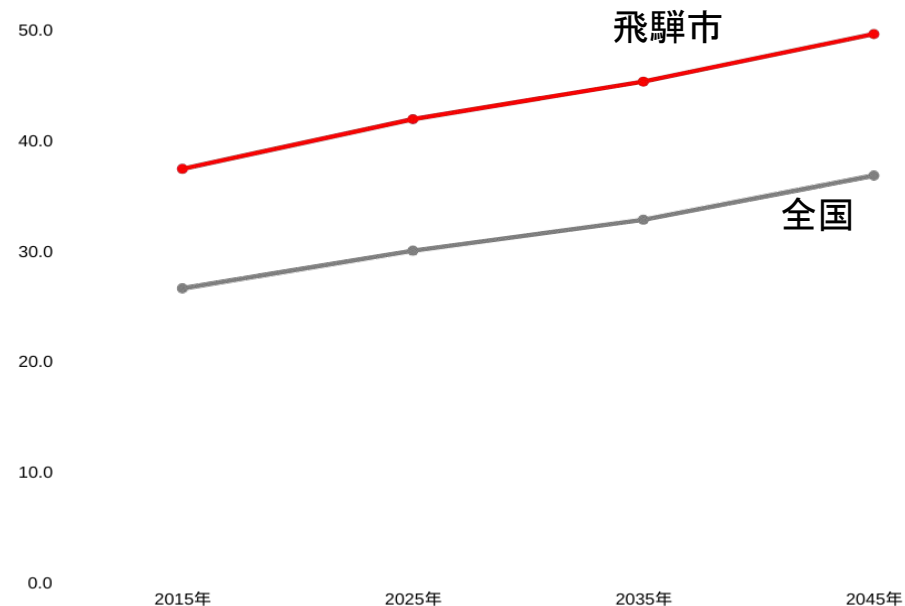
中日ドラゴンズ・根尾昂選手、「令和」を書いた茂住修身さんも飛騨市出身

『人口減少先進地』: 加速する人口減少・高齢化

人口指数(%)



高齢化率(%)



飛騨市はこの30年で**全国の倍のスピードで人口減少**する過疎地域

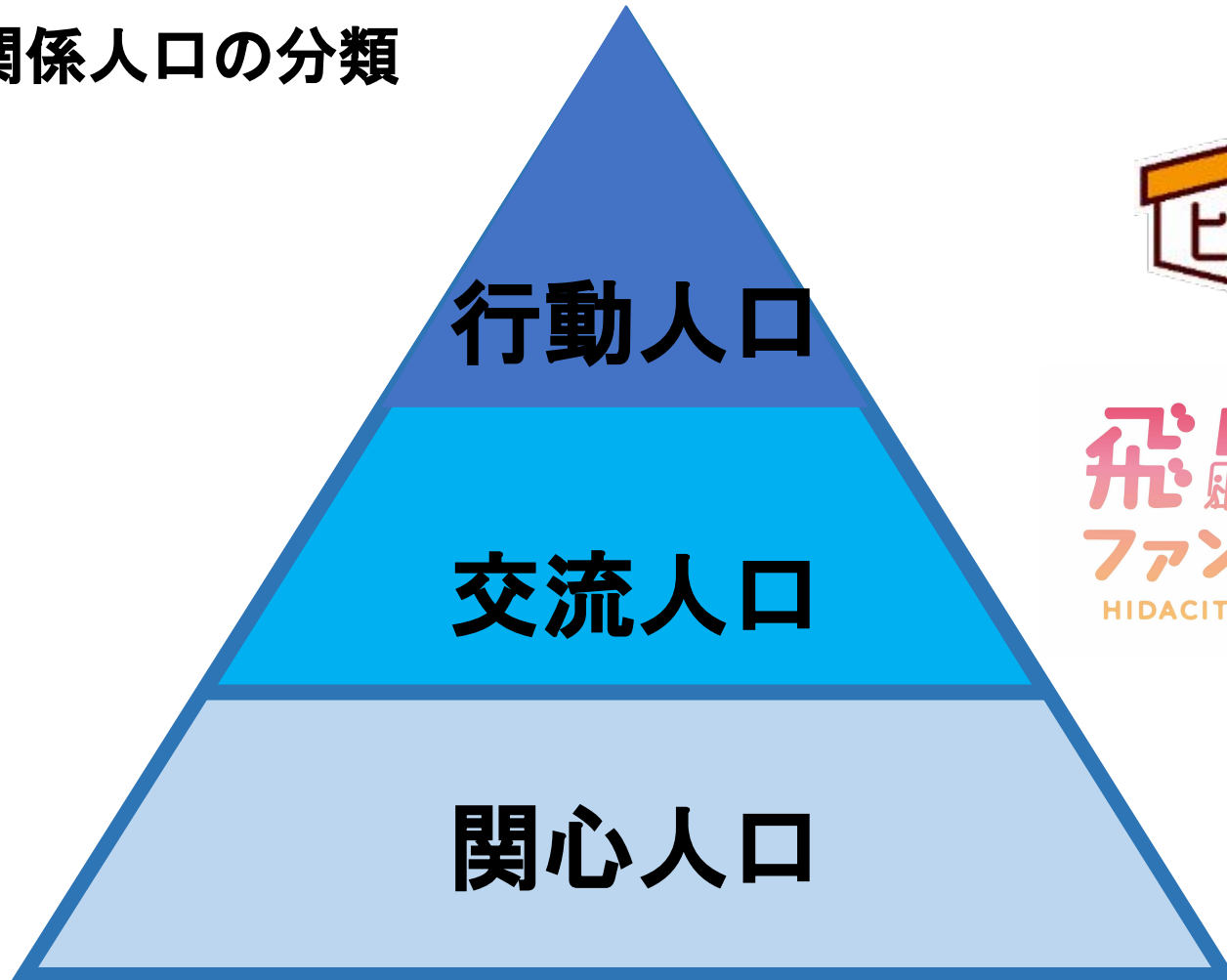
飛騨市はすでに**日本の30年後を上回る高齢化率**である

※出典: 総務省 国勢調査及び国立社会保障・人口問題研究所 将来推計人口、総務省 住民基本台帳に基づく人口、人口動態及び世帯数

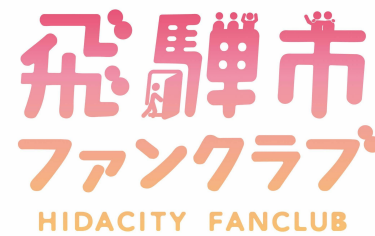
飛騨市の総合的な「関係人口」事業の発展

“**人交密度**”を高め、多くの人と関わる懐の広いまちづくり
「**うれしい！楽しい！面白い！**」を追求する活動の展開

関係人口の分類



ヒダスケ！



飛騨市ファンクラブ
ファンの集い
ツアー



ふるさと納税・観光
飛騨市ファンクラブ

飛騨市ファンクラブをスタート！

飛騨市に心を寄せてくださる方を見える化 して、直接コミュニケーションがとれる仕組み を構築。

飛騨市
ファンクラブ
HIDACITY FANCLUB

- ・2017年(平成29年1月)設立
- ・本格的な会員募集は4月からスタート
- ・楽天Edyを1千枚(1ロット)準備し、活動開始！

飛騨市
ファンクラブ
HIDACITY FANCLUB



飛騨市ファンクラブ会員



令和7年11月1日時点

【会員数】 17,549名

・レギュラー会員 16,017名 (91.2%)

※飛騨圏外の方

・ふるさと会員 1,532名 (8.72%)

※飛騨圏内の方



レギュラー会員の地域構成割合

【地域】

No.1	東京都	19.0%
No.2	愛知県	16.0%
No.3	岐阜県	10.0%

会員全体の年齢構成割合

【年齢層】

No.1	50代	13.2%
No.2	40代	10.3%
No.3	60代	9.0%

飛騨市ファンクラブの仕組み(1)

- 会員には**オリジナル会員証**と**本人氏名入り名刺**(20枚)をプレゼント! ※名刺はご希望の方



- 会員の皆さんは、**名刺を配って**飛騨市のPRをお手伝いしてもらいます!(観光大使風に)



- 会員は**会員証**、会員以外は**名刺**を持参して飛騨市へ来ると**お得な特典**が受けられます!



飛騨市ファンクラブの仕組み(2)

梅コース



竹コース



松コース



たくさん名刺を配っていただくと飛騨市から**お礼のプレゼント**があります！

- 名刺が30枚利用されたら→梅コース
飛騨市の特産品5千円相当
- 名刺が50枚利用されたら→竹コース
飛騨市の特産品1万円相当
- 名刺が100枚利用されたら→松コース
飛騨市の特産品1万5千円相当

PR ありがとうプレゼント

飛騨市に集まった名刺の枚数ごとにプレゼントをお送りします♪

飛騨市外にお住まいの方

30 枚	飛騨市特産品	五千円相当
50 枚	飛騨市特産品	一万円相当
100 枚	飛騨市特産品	一万五千円相当

飛騨市民の皆様は特典は受けられません。
一緒に飛騨市をPRしたり、
おもてなしをお願いします！



飛騨市ファンクラブの仕組み(3)

電子地域通貨「さるぼぼコイン」と連携しカードレスへ取り組む

2021年7月からカードの会員証にプラスして、電子地域通貨「さるぼぼコイン」のアプリ内に「飛騨市ファンクラブ会員証」が表示されるよう機能を追加し、会員証を持ち歩かなくてもスマートフォン1つで会員特典が受けられるようになりました！
ファンクラブと連携したさるぼぼコインユーザーに対して、プッシュ配信で情報をお届けしています。



A green graphic with a white border. On the left is a circular logo with the text 'SARU BOBO COIN' and a small illustration of a character. To the right of the logo, the text reads: 'ファンクラブ会員証が さるぼぼコインアプリ内で 表示されるようになりました！' (Fan club membership card can now be displayed within the Sarubobo Coin app!). Below this, a box titled '【さるぼぼコインアプリ会員証のおすすめポイント】' (Recommended points for the Sarubobo Coin app membership card) contains a list of four points: 1. カードレスだから持ち運びの手間がなし (No need to carry a cardless card), 2. アプリのプッシュ配信で飛騨市の情報をお届け (Delivering information about Hirakawa City via app push notifications), 3. 会員証のデザインは定期的に更新！ (The membership card design is updated regularly!), and 4. さるぼぼコインを使ったキャンペーンに参加できます。 (You can participate in campaigns using Sarubobo Coins). On the right side of the graphic is an illustration of a smartphone displaying the app interface, similar to the one in the previous image.

飛騨市ファンクラブの仕組み(4)

宿泊特典

会員が市内宿泊対象施設に宿泊した場合に、
宿泊費1,000円割引！

おもてなしクーポン

会員証提示すると**総額1,500円割引クーポン**を、会員名刺をご持参の場合は名刺と引き換えに、**総額1,200円割引クーポン**をプレゼント！

飛騨市ファンクラブサポートセンター

市内3か所に飛騨市ファンクラブサポートセンターをオープンし、**市内で利用できる「おもてなしクーポン」を発行！**



飛騨市ファンクラブの仕組み(5)

飛騨市ファンクラブオンラインショップの運用

2022年11月から通年開設。

遠方の方でも飛騨市の特産品を通じて、**飛騨市を身近に感じていただきながら、飛騨市を応援できる仕組み。**

購入者の声

離れて暮らす息子家族に贈りました。届いた日に家族で食べたようで、とても美味しかったとメールがありました。

食べてみて、飛騨自慢のご馳走と納得しました。生産者の方々の地道な努力の賜物。感謝していただきました。

贈った先から大変喜ばれました。これからも美味しい商品を紹介して下さい。

本日、見るからに鮮度・色艶の良い状態で届きました。食すのは少し先になりますが、とても楽しみにしています。毎年、飛騨を数回訪れ、いつも穏やか時間を過ごさせていただいています。



飛騨市ファンクラブ会員との交流 STEP1

飛騨市ファンの集いを平成29年度から開催。（東京からスタート！）
飛騨市の地酒や料理を楽しんでいただきながら、**会員同士やスタッフとの交流**を深める。これまでに東京5回、岐阜4回、愛知2回、大阪2回を開催。



飛騨市ファンクラブ会員との交流 STEP2

都市部などではなく「**飛騨市に行ける機会がほしい！**」との声に応えて、「飛騨市ファンの集いin飛騨市」を開催。

地元民しか行かない焼肉店や地元の公民館で集会スタイルなど地域の魅力を活かしたディープな企画内容 で実施。



飛騨市ファンクラブ会員との交流 STEP3



飛騨市に行きたい！魅力的な機会がほしい！

岐阜市周辺の情報誌「月刊ぷらざ」とコラボしてバスツアーを開催。参加者から飛騨市ファンを生み出す！

（平成30年度以降、これまでに9回実施）



飛騨市観光プロモーション大使のタレント・永田薫さんと行くツアーも開催し、永田さんのファンが飛騨市ファンに！



飛騨市ファンクラブ会員との交流 STEP4

お出かけファンクラブの開催

各地での「ファンの集い」は事務局の負担が大きく大変。そこで、飛騨市に関心のある方の会を催していただければ、**市長や職員が美味しい飛騨牛と酒、お土産を持参して全国どこへでも伺います** という企画。

(これまでに静岡県静岡市、北海道釧路市、東京都中野区、東京都大正大学、福井県おおい町・京都府京丹波町・岐阜県岐阜市・山形県山形市等で実施)



部活動の開催

会員同士の交流促進・友人知人を増やすため、市内の資源を題材にテーマごとに10個の部活動を実施。

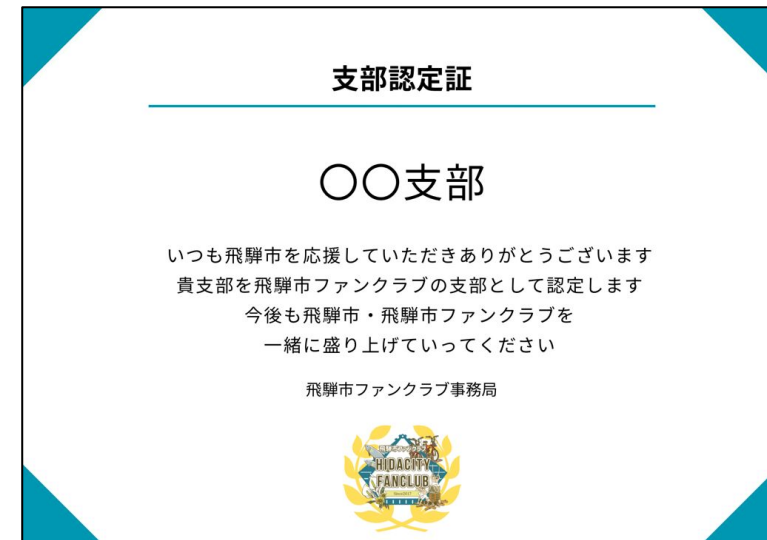


会員からの声で部活動が新たに設立する流れもできている

勝手に支部制度を設立

飛驒市から離れていても飛驒市を話題に会員同士の交流を図るため、「飛驒市ファンクラブ勝手に支部制度」を設立しました。

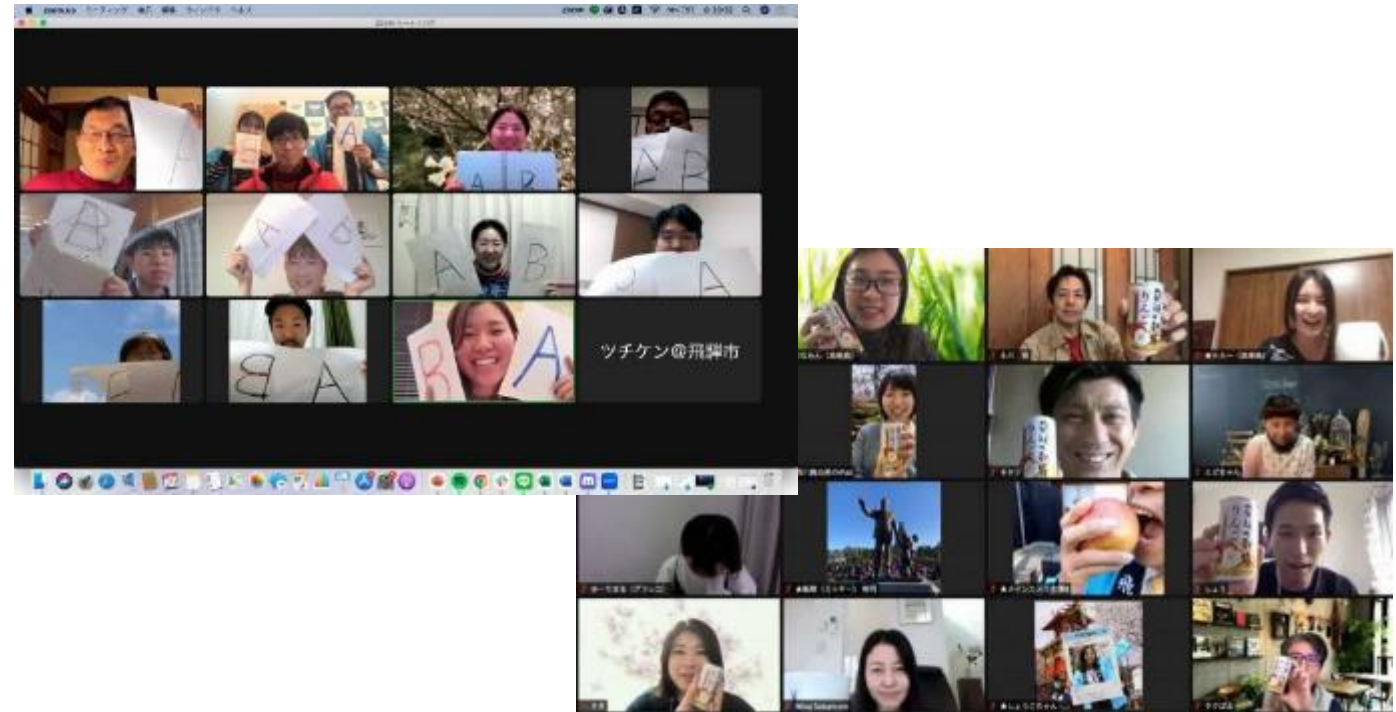
支部は1人からでも設立可能で、現在11の支部が設立されています。
(愛知支部、関西支部、運営側スタッフ部、高校生支部 など)



飛驒市ファンクラブ会員との交流 STEP7

オンラインでファンと交流

コロナ禍で顔を合わせたのが難しくなっても、会員からの持ち込み企画で『**オンラインラベル**』や、飛驒市を題材にした2択クイズ『**飛驒市王**』をなどの新たな取り組みをオンラインで実施！



飛騨市ファンクラブ会員との交流 STEP8

ファンクラブ同士で交流

他自治体のファンクラブとの交流会を実施。それぞれの会員同士が交流できるだけでなく、ファンクラブの良いところを掛け合わせることで、**お互い**の魅力を発信しそれぞれのファンをシェア！



飛騨市ファンクラブ会員との交流から気づいた「関係人口」



ファンの集いやバスツアーなどを開催しながら、会員と交流を深めて、約3年。
「スタッフとして **お手伝い** してもいいですか？」と遠方から飛騨市に来て下さる会員が出現！！

『関係人口』には共通点がある!?



Rakuten

それぞれの強みを活かして、4者で『未来のコミュニティ研究室』を設立。
飛驒市ファンクラブやふるさと納税寄附者、全国アンケートを実施し、地域とのつながりについて研究中。
楽天社員はプロボノとして参画。

未来のコミュニティ研究室

現地満喫タイプ

君の名は。の聖地巡礼や現地でのお買い物などで存分に飛驒市を満喫してくださっている方々。



「好き」キーワード：
味噌煎餅、牛、魅力

魅力伝達タイプ

飛驒市のことを市長から自然まで好きでいてくださって、魅力をたくさん伝えてくださっている方々。



「好き」キーワード：
市長、暖かい、山

遠隔応援団タイプ

飛驒市の人と繋がりを持ち、飛驒市のものを購入する等で遠くからでも応援してくださっている方々。



「好き」キーワード：
食べ物、酒、豊か

お仕事タイプ

仕事の関わりをきっかけに飛驒のファンになってくださった方々。中には移住検討中の方も。



「好き」キーワード：
人、街並み、親切

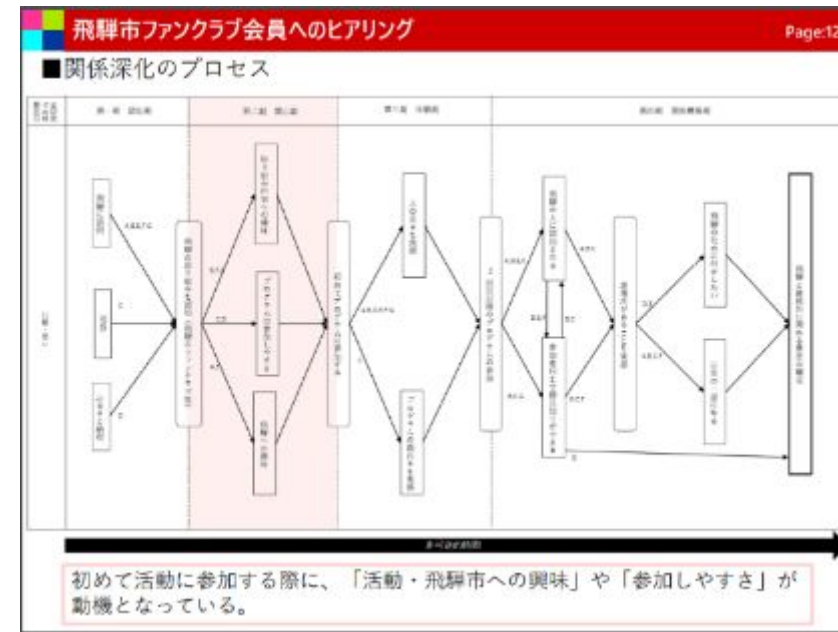
『関係人口』になるきっかけやプロセスに共通点があるのではないかという気づきからそのメカニズムについて研究を開始。

『未来のコミュニティ研究室』

深化しつづける研究。

FCLに関わる方もさらに増え、京都府立大学、大阪大学、企業からもご協力いただき研究をさらに深化させている。

2022年には大阪大学大学院工学研究科協力のもと飛騨市ファンクラブ会員にアンケートを実施。飛騨市への『思い』や『関わり』をもつ関係人口の実態調査や深化のプロセスを研究。



2020年4月～飛騨市関係案内所「ヒダスケ！」創設

地域振興課 関係人口係

ファンの集い企画・運営



お祭りの参加



農作業支援



クラウドファンディングPR

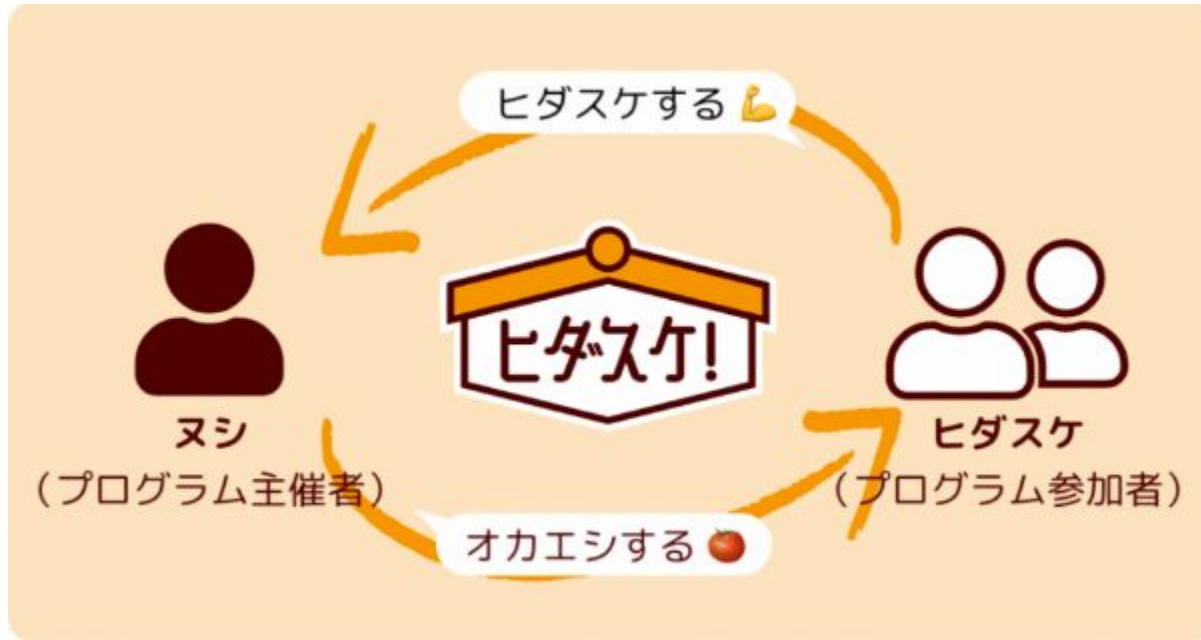


景観保全作業



様々な関係性・つながりのきっかけをつくる『関係案内所』を設置。
地域資源の活用、市内からの課題を吸い上げ、プログラム化。 地域外人材とのマッチングする。

ヒダスケ！について—どんなサービス？



飛騨市内にある **様々な困りごとの解決のために**、全国の皆さんの力をお借りして、**楽しく交流をしながら助け合いを生み出す** プロジェクト

- ① 市民・事業者の困りごとをいつでも登録
- ② マッチングの支援をウェブやSNS・申込サイトで行う
- ③ 関わってくださった方は“オカエシ”がもらえる

※オカエシ＝体験や経験、野菜などの食べ物、地域通貨（**さるぼぼコイン**）など

ヒダスケ！の使い方

- PRに困っている
- イベントと一緒に手伝ってくれる人はもっと盛り上げたい！
- 繁忙期に人手不足。誰でもできる作業だけど……



市民

- 地域で何か面白いことがしたい
- 自分のスキルを仕事以外のフィールドで活かしたい
- 大自然の中で思いっきり体を動かしたい



市外の方

マッチング



プログラムの発掘から
プログラムの調整・掲載・
当日の運営補助までを
ヒダスケ！事務局にて実施



ヒダスケ！事務局 永石

ヒダスケ！プログラム



清流の国ぎふで文化祭！飛騨市の巨大あんどんをみんな…

📅 2024/06/15～2024/07/20 【受付終了】

🍷 500さるぼぼポイント＋竹組み、和紙染めなどのオブジェづくり体験♪



『自然を守り、地域とつながる、みんなで森スケ！』自…

📅 2024/07/13～2024/11/10

🍷 500さるぼぼポイント＋池ヶ原湿原（森のコンサート）、天生湿原（…



飛騨古川「白壁土蔵＆瀬戸川でキャンドルナイト！」イ…

📅 2024/07/13～2024/07/14 【残りわずか】

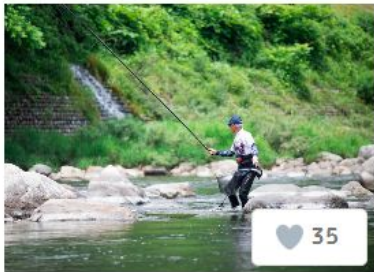
🍷 500さるぼぼポイント＋当日会場のバザーで使える1000円チケット♪



宇宙研究最先端を飛騨で体感できる！GSAイベント実行…

📅 2024/07/13～2024/07/14 【受付終了】

🍷 500さるぼぼポイント＋特製クリアファイル、研究者との宇宙最先端…



伝説の鮎釣り名人！室田正氏が鮎釣りを伝授する『おっ…

📅 2024/07/13～2024/08/10

🍷 500さるぼぼポイント＋河原でいただく出来立てのアユの塩焼き



【森スケ！】飛騨の宝！『池ヶ原湿原』を守る外来種除…

📅 2024/07/13 【受付終了】

🍷 500さるぼぼポイント＋森のコンサート、作業後は湿原を自由に散策…



飛騨古川で「田んぼのビオトープの生き物調査！」田ん…

📅 2024/07/15

🍷 500さるぼぼポイント＋はらぺこ研究会のしらた米3kg、生き物博士…



桃を赤くするお手伝い！『シルバーシート張り』をしよう…

📅 2024/07/19～2024/07/20 【受付終了】

🍷 500さるぼぼポイント＋桃のお土産チケット（後日、8月以降の収穫…

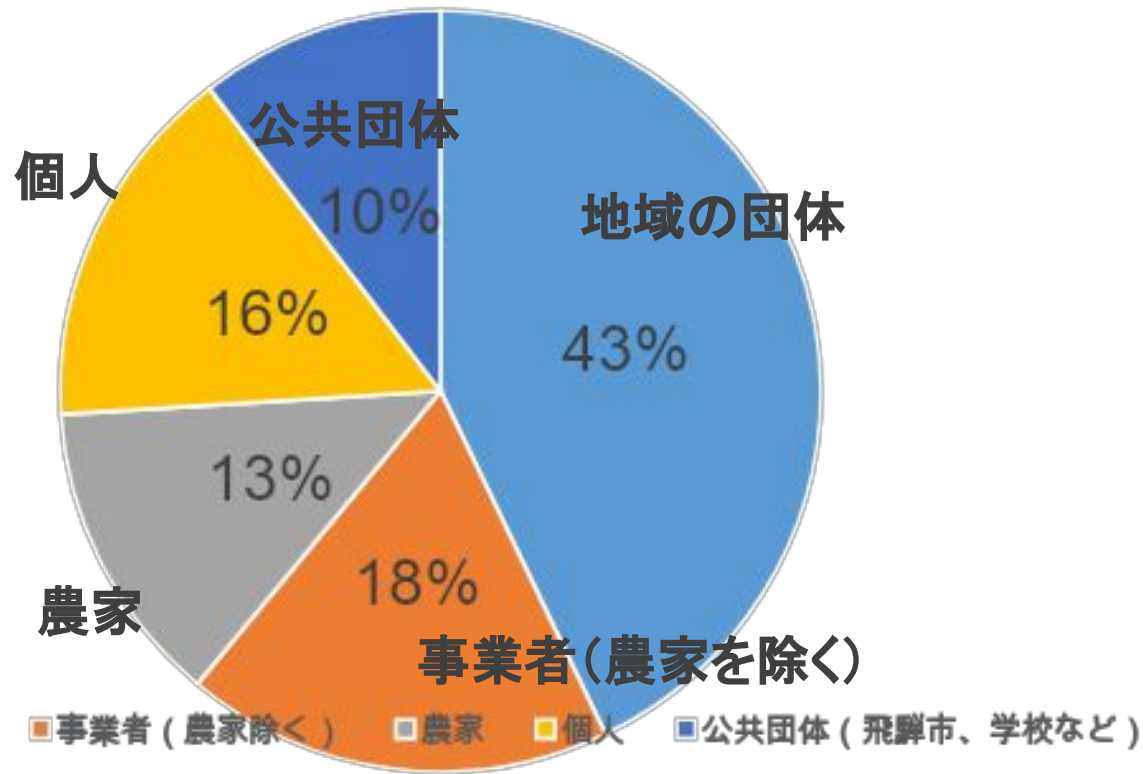
ホームページ上の「ヒダスケ！」に市民が
お手伝いを期待する
プログラムを提供

参加者（ヒダスケさん）は、掲載されている
プログラムから好きなものを選んで申し込む仕組み

2024年度 ヌシとヒダスケさんの属性

ヌシの所属

ヌシの数 **77組**



地域として域外の人材を受け入れられるところが増えている。

ヒダスケさんの属性

ヒダスケさん
参加者別居住地域 ※

岐阜県	55.7%
東海 (岐阜県を除く / 主に愛知県)	25.2%
関東	9.1%
北陸・甲信越	5.7%
関西	2.9%
海外	0.06%
その他	1.1%

岐阜県内	
飛騨市	26.6%
高山市	16.4%
地域外	12.7%

地域外からの参加だけでなく、市民の参加もある。(域内交流も生まれている)

2024年度 ヒダスケ！への参加状況について

年間を通して実施するヒダスケ！に定期的に参加する方。さまざまなプログラムに月2～3回と参加する方など、一定数がリピートしている。
プログラム実施率は9割を超えており、1プログラムの参加者数についても、参加枠に対して増枠するプログラムでできている。

リピート率

34.1 %

2回以上ヒダスケ！に参加

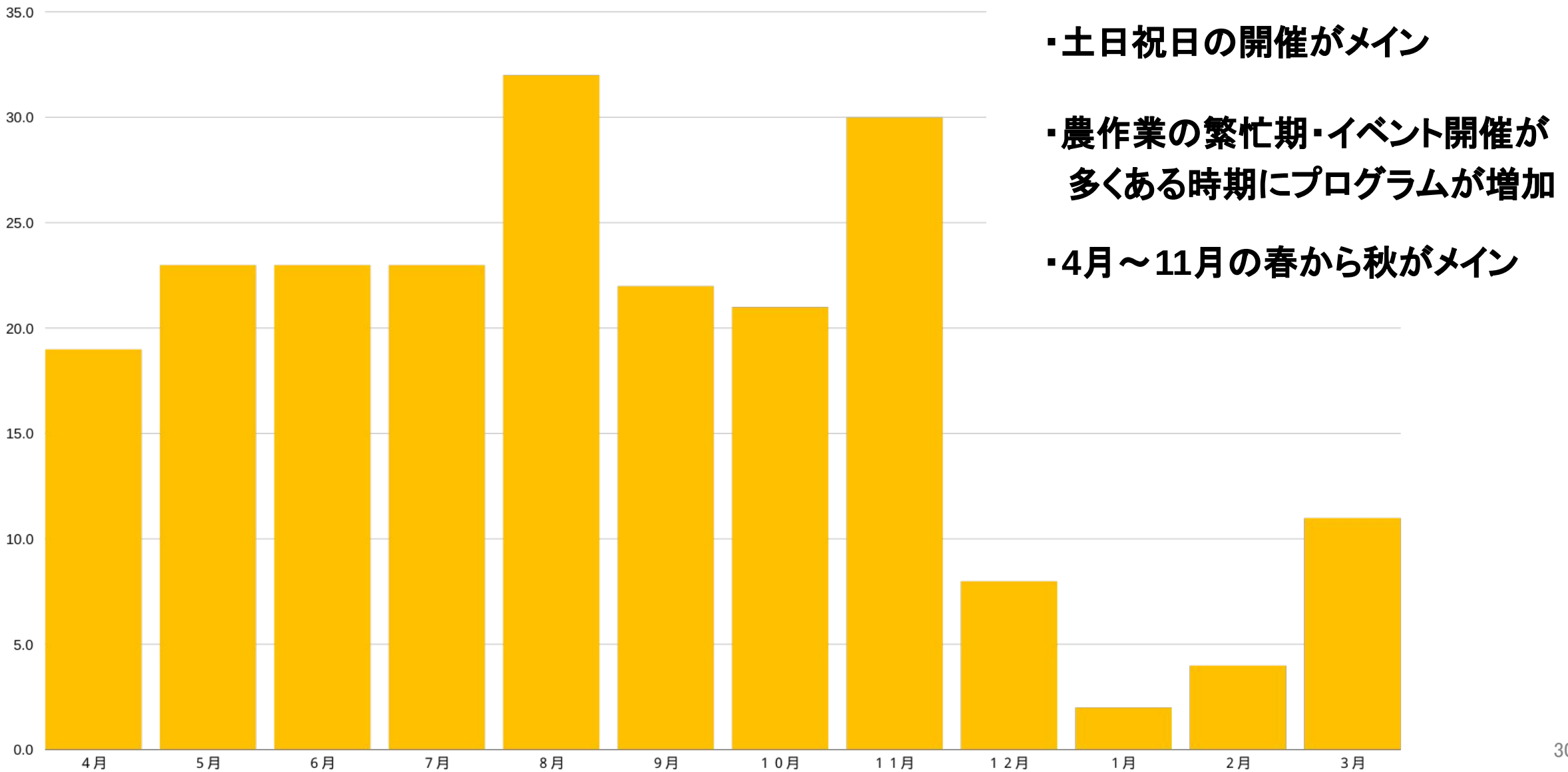


プログラム実施率
(マッチング率)

94.2 %

実施数
募集数

2024年度 ヒダスケ！ 月別実施状況



プログラムのご紹介【限界集落編】



■困りごと

種蔵地区の景観保全に欠かせない『農業』が高齢化により困難。

■ヒダスケ！内容

- ・みょうが畑の作業である草刈り、間引き、収穫(4月・6月・8月)を参加者と地元の方と行う。
- ・参加者の中で希望する方には、畑の区画を『myみょうが畑』として提供。

→953㎡のみょうが畑が復活！

プログラムのご紹介【農作業編】



■ 困りごと

- ・農業の繁忙期は、1～2か月。
求人しても人が見つからない。
- ・耕作放棄地が増えている。
(全盛期の1/4が耕作放棄地)



■ ヒダスケ！ 内容

- ・誰でも参加しやすい収穫
や出荷作業をお手伝いし
て、**出荷量を増やす。**
- ・**人手不足の解消。**



■困りごと

イベントを盛り上げるための人手が足りない。
運営の一部を補助をしてもらいたい。

■ヒダスケ！ 内容

- ・スタッフとしてイベント事務局側になり、受付業務やブース等の補助をお手伝い
- ・イベント参加者とも交流し、イベントを盛り上げる。
- ・スタッフの一員となってお手伝いすること での特別な体験。



プログラムのご紹介【広報・レシピ編】



■ 困りごと

特産品の発信やブランド化をしたいがノウハウがない。

■ ヒダスケ！ 内容

- ・市内事業者が生産する特産品のレシピ考案や広報や企画をオンラインでお手伝い。
- ・**新聞掲載、SNSでの広報につながる。**



プログラムのご紹介【環境保全編】



■目的

持続的に可能な自然環境保全作業を通して自然を楽しみ、一緒に守ってくれるファンを増やしたい。

→『**森スケ！**』（＝森を助ける）誕生！



■ヒダスケ！内容

・三大湿原で外来植物の駆除、山道整備などを年間を通して実施

→**第19回エコツーリズム大賞
パートナーシップ賞受賞（2024年）**

プログラムのご紹介【地域行事編】



■目的

古川祭の屋台組で屋台を曳く人数が少なく苦勞しており、助けがほしい。
高齢者ばかりで地域行事も大変に、、、。少しでも助けがほしい。



■ヒダスケ！内容

- ・屋台組に加わり、祭り当日に法被を着て、組の一員として屋台を曳行。高校生も参加。
- ・古川祭のほか、神岡祭でも神輿行列にヒダスケ！が参加。
- ・地域の皆さんと一緒に土砂あげのお手伝い

派生してできたヒダスケ！プログラム

出張ヒダスケ！

市外で開催される飛騨市や観光協会等が主催するイベントの運営を補助

→運営の補助による事務負担の軽減だけでなく。現地での参加によりスタッフの移動費も削減



さかさまヒダスケ！

個人や団体・企業等が希望する日程に合わせてプログラムのマッチングを行う。

→企業がCSR活動の一環として活用し、飛騨市と企業のソフトな関わりができる。



ヒダスケ！の実績(2020年4月～2025年11月の取り組み)



- ・プログラム数: 515件 (2024年度: 119件)
- ・実施数: 856回 (2024年度: 236回)
- ・参加人数: 5,973名 (2024年度: 1,539名)

ヌシ(主催者)の声

- ・商品を買ってくださる方やクラウドファンディングをしてくださる人がいた。
- ・継続的なつながりが持てた。
- ・人手不足解消の一助になった。
- ・仕事がはかどった。
- ・飛騨を愛する方たちと出会えて楽しい。

ヒダスケ(参加者)の声

- ・地元の方々と交流できて嬉しかった。今後も交流や商品を注文したい。
- ・なかなかお会いできない方に、会えたり、体験ができて嬉しかった。
- ・市民の方のアツい想いを知ることができて共感できた。今後も関わりたい。

ヒダスケ！による地域の変化



- ・地域内外での往来・助けあいが生まれ、「お互いさま」の精神で地域の人々が **エリアを超えて助け合う土壌** が育まれている。
- ・交流によって改めて活動に力が入ったり、新たな商品化に **チャレンジする動き** が生まれている。
- ・少しずつ賑わいが生まれ、**地域の魅力を維持する原動力** になっている。
- ・**個人だけでなく、大学や企業として参加する新たな動き**

ヒダスケ！を活用した移住者の変化

よくある移住者の悩み

地域のことが分からない。
知り合いがいない。
相談相手がいない。



ヒダスケ！へ繋ぐ

少人数での開催。ヌシ以外にも市民も参加するため、自然とコミュニケーションが生まれる



かかわりを構築

1～2年関わる中で、**移住者は独自にコミュニティを作り、ヒダスケ！との関りを変化させている。**



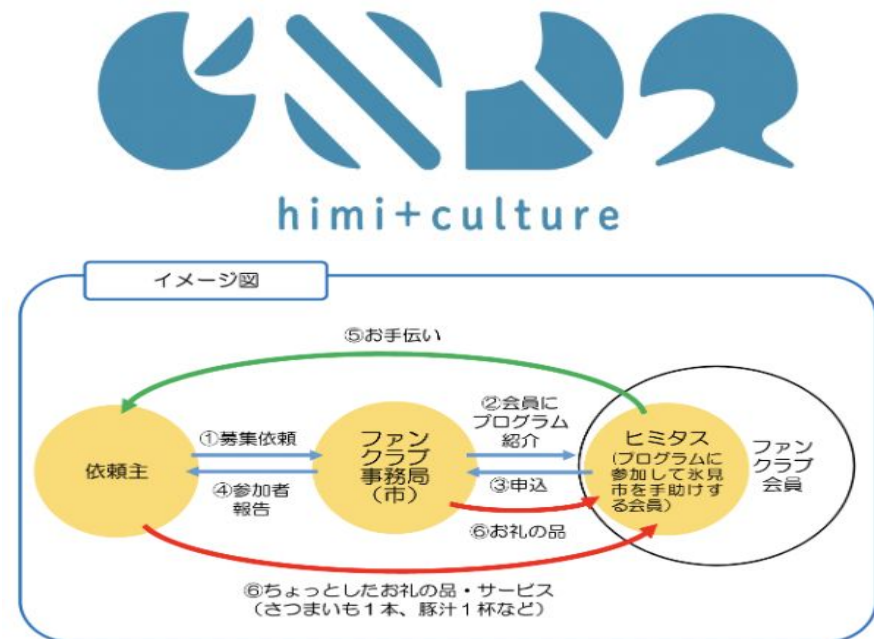
移住者が地域の方とつながる仕組み としても機能。

他自治体への導入支援

公益財団法人ふるさと島根定住財団
「しまっち！」しまね関係人口
マッチング・交流サイト



氷見市役所
「氷見きときとファンクラブ」
「氷見助かるちゃ〜」



2025年3月に関係人口プロジェクト書籍を出版



価格：1,540円(税込)全284ページ

飛騨発つながりづくりイノベーション ～これからの関係人口を語ろう

飛騨市の関係人口プロジェクトの8年間の歩みを書籍化。飛騨市ファンクラブの運営の裏側、地域内外の人の交流による地域の変化、「**うれしい！楽しい！面白い！**」をキーワードとしたまちづくりを現場の実践者、研究者、リーダーの視点から振り返っています。

<購入方法>

- (1)飛騨市ファンクラブ公式オンラインショップ
本書1冊・オリジナルカード・ステッカー付
- (2)Amazon
紙の書籍・電子の書籍
- (3)市役所からの直接購入
ふるさと応援課窓口にて購入可能

最後に

飛騨市では **多様な関わりしろを提供** しています。
仕組みだけを参考にしても上手くいかない。

自分たちの地域の現状を見つめつつ、
地域の人にとっても地域外の人にとっても
居心地の良い、地域内外の関わり を
模索していただけると！